

**～あなたの生活に役立つ情報が満載の●●●●院からの医院だよりです～**



挿絵 が含まれている画像

自動的に生成された説明

発行/新潟鍼療センター 〒950-0087　新潟市中央区東大通2-10-13　　☎025-244-1189

ホームページ　http://hari-niigata.com 　　　　Ｅメール　higashi-oodoori@hari-niigata.com

こんにちは、院長の山田です。秋分の日を過ぎて、ようやく秋らしい日も増えてきました。過ごしやすい気候なので、旅行やお出かけなどレジャーを楽しむ方も多いでしょう。また、運動にもピッタリな季節で、1964年の東京オリンピックは秋に開催されていました。地域によってばらつきはありますが、学校では文化祭や体育祭などが盛んに開催される時期ですよね。この秋、お子さんやお孫さんの**文化祭**に足を運ぶ方もいらっしゃるかもしれません。学校の文化祭に行くと、個性豊かでアイデアに富んだ様々な出し物や作品に触れることができます。例えば、生徒が日頃の活動の成果を披露するステージイベント、作品の展示、ゲーム、お化け屋敷、タコ焼きやかき氷などの模擬店。その中で、**フリーマーケット**や**バザー**では、掘り出し物に出合えることもあります。この**フリーマーケットとバザーですが、同じものだと思っている方は多い**のではないでしょうか？　細かいことをいうと、**実は同じではありません**。大まかに説明すると、**バザーはチャリティーイベントで、寄付や社会貢献が目的**です。英語での表記は「」で、意味には**「市」**ともあります。**フリーマーケットは、まだ使える不要品や手作りの品を持ち寄って開かれるもの**で、日本語では**「の市」**。フリーといえば、大抵の日本人は「free（自由）」の意味だと思いますが、フリーマーケットのフリーは「flea（蚤）」の意味なんですよ。バザーにしても、フリーマーケットにしても、**リサイクルやサステナブルという言葉が叫ばれている今の時代、適した活動**と言えそうです。学生や生徒にとっては、**普段は話す機会のない方たちとコミュニケーションをとる機会**という意味でも、有意義なイベントですね。約３年のコロナ禍で、文化祭の中止を

強いられたり、規模を縮小して開催することになったり、存分に楽しめなかった方たちも多かった

かもしれません。まだまだ油断は禁物ですけれども、イベント開催などもだんだんコロナ禍前のよ

うに開かれるようになってきました。もし、近くに学校や大学がありましたら、文化祭に足を運ん

でみてはいかがでしょうか。バザーやフリーマーケットで、秋の夜長に楽しめるグッズなどが手に

入るといいですね。　　新潟鍼療センター院長　山田敏夫

新潟鍼療通信

